

## 令和4年度「60（ロクマル）プラス」優良実践校 実践校報告書

1 実践校名	一関市立花泉小学校
2 実践名	ならそう自分の鐘 ひびかせようみんなの鐘 ～元気なからだ育成プロジェクトを通して～
3 実施対象者	児童 保護者 教職員
4 目 標	運動・睡眠・食事のバランスのとれた生活を継続し、心身共に元気なからだの育成を図る。
5 実践内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 体育授業の充実（3つの輝き（汗・笑顔・歓声）を通じた体力の向上）             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 体育的行事の改善による体育授業時間の確保                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会（全学年50m走、体育の単元のまとめとなる種目の設定）</li> <li>・マラソン大会からランフェス型の取組</li> </ul> </li> <li>② 体育コーディネーターによる体育的3つの間（時間・空間・仲間）の調整</li> <li>③ 授業のパッケージ化</li> <li>④ 客観的授業分析による授業研究（コーディングシート、形成的授業評価等）</li> <li>⑤ 新体力テストのイベント化（スポーツフェスティバル）</li> </ol> </li> <li>2. 60運動週間による体力向上</li> <li>3. 生活リズムチェックによる生活習慣の改善</li> <li>4. 食育を通じた食生活の改善                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月19日の食育の日の昼の放送</li> <li>・栄養教諭による栄養指導</li> <li>・校長による講話指導</li> </ul> </li> </ol>
6 成 果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 体育授業において、運動学習場面が50%を以上になるよう意識してできた。</li> <li>2. 県の課題であった50m走において、全国比を上回った。（全国比101）</li> <li>3. 体育的行事改善により運動の意欲化につながった。 *全国学校体育研究 優良校受賞</li> <li>4. 新体力テストのABC達成率が男子84%、女子89%（目標の80%達成）</li> <li>5. 早寝、メディアルール、運動についての目標達成率が向上した。</li> <li>6. 食育の学習を通して、給食の残食量が大幅に減った。</li> </ol>
7 課 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本校で実践した体育授業の統合、花泉小への継承（規模が大きい学校でもできるか）</li> <li>2. 統合花泉小での60運動週間の取り組み方について</li> <li>3. 生活リズムについて平日と休日の取り扱い</li> <li>4. 多様な課題がある中での、食育の指導のあり方 （アレルギー、食の個人差、食べ過ぎによる病気、環境問題、残食、貧困）</li> <li>5. スクールバス利用児童増加による問題（肥満、運動量の低下）</li> </ol>
8 来年度以降の予定	4月から、花泉地域の6つの小学校が統合され、1学年3学級 全校規模約490人の学校になる。現在、どのように進めていくのか検討中である。

# 毎日提出!

せいかつ

## 第3回 生活リズムチェック



( )年( )番 氏名( )



できたら○、できなかったときは△をかきましょう!

日時	朝ごはん			睡眠		メディア		運動	担任チェック ※毎日提出しませう
	主食(パンやごはん)を たべた。	おかずをたべた。	汁物をたべた。	6時半までに起きた。	ねむれた 目標時刻( )時までに	( )時間 おうちでのテレビ・ゲームなどの 使用時刻のルールを守れた。	居間8ルールを守れた。	体育の授業以外で運動をした。	
例	○	○	△	○	○	△	○	○	
1/13 (金)									
1/14 (土)									
1/15 (日)									
1/16 (月)									
1/17 (火)									
1/18 (水)									
1/19 (木)									
合計					★	★			

### 【保護者のみなさんへ】

- ・お子さんの取り組みの様子について、Webアンケートにて回答をお願いします。
- ・Webアンケートが難しい場合は1月12日付の文書裏面に記入していただき、提出してください。



回答期間  
1/19～



# 第3回 生活リズムチェック振り返り



( )年( )番 氏名( )

1. よい生活リズムだったものすべてに○をしましょう。

主食 (パンやごはん) を食べる ・ おかずを食べる ・ 汁物を食べる  
目標までにねる ・ 目標までに起きる  
家のメディアルールを守る ・ 居間8ルールを守る  
授業以外で運動をする

2. 直した方がいい生活リズムだったものすべてに○をしましょう。

主食 (パンやごはん) を食べる ・ おかずを食べる ・ 汁物を食べる  
目標までにねる ・ 目標までに起きる  
家のメディアルールを守る ・ 居間8ルールを守る  
授業以外で運動をする

3. 健康のためには、良い生活リズムを送ることが大切だと思いますか？

どちらかに○をしましょう。

はい ・ いいえ

4. 生活リズムチェック週間を振り返ってみて、これからがんばりたいことを  
書きましょう。

こんなところできていたから → 続けていきたい! もっとこうしたい!

ここがダメだったから → 直したい! できるようにこうしたい! など具体的に書きましょう。

たとえば・・・

- ・ゲームの時間を守れなかった。タイマーをかけて、時間内に終わるようにしたい。
- ・早起きできた。これからも前の日、30分早くねるようにして、すっきり起きられるようにしたい。
- ・おかずが食べられなかった、自分で魚肉ソーセージを準備するようにして、食べたい。

令和4年度 食に関する指導全体計画②

一関市立花泉小学校

教科等		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学校行事等		入学式、身体測定、1年生迎える会、参観日	運動会、自転車通学開始、鶏舞クラブ開始	プール開き、芸術鑑賞、宿泊学習、修学旅行、参観日	スポーツテスト、個別面談、終業式	始業式、身体測定作品展示会	独唱発表会、参観日、陸上記録会	Run・Runフェスティバル、学習発表会	音楽発表会、道徳参観日、感謝の会	終業式	始業式、身体測定、児童会役員選挙	鶏舞引継ぎ式、参観日、6年生を送る会、児童総会	修了式・卒業式	
推進体制	進行管理	職員会議（通年）		給食担当者会議①						学校保健委員会		給食担当者会議②		
計画策定		計画策定										次年度計画	次年度計画	
社会		わたしたちのまちと市【3年】 日本の国土と世界の国々、国土の気候と地形の特色【5年】	自然条件と人々の暮らしあたたかい地域・高地【5年】	食糧生産を支える人々【5年】 大陸に学んだ国づくり【6年】	岩手町のキャベツづくり【5年】	働く人とわたしたちの暮らし【3年】 食糧生産を支える人々【5年】	働く人とわたしたちの暮らし【3年】 食糧生産を支える人々【5年】	働く人とわたしたちの暮らし【3年】 食糧生産を支える人々【5年】	戦争と人々の暮らし【6年】	わたしたちがくらす岩手県【4年】 平和で豊かな暮らしを目指して【6年】		世界のの中の日本【6年】		
理科		たねをまこう【3年】 わたたかくなると【4年】 地球と私たちの暮らし【6年】	植物の発芽と成長【5年】 動物のからだのはたらき【6年】	どれくらいそだったかな【3年】 植物のからだの働き【6年】	暑くなると【4年】 花がさいたよ【3年】 生き物のくらしと環境【6年】	実ができたよ【3年】 涼しくなると【4年】 花から実へ【5年】	実ができたよ【3年】 涼しくなると【4年】 花から実へ【5年】	実ができたよ【3年】 涼しくなると【4年】 花から実へ【5年】			寒くなると【4年】 水溶液の性質とはたらき【6年】	地球に生きる【6年】	生き物の1年をふり返って【4年】	
生活		わくわくどきどき1年生【1年】 めざせ野さい作り名人【2年】	わくわくどきどき1年生【1年】	めざせ野さい作り名人（なえをうえよう）【2年】	なつがやってきた【1年】 めざせ野さい作り名人（しゅうかくしよう）【2年】	なつがやってきた【1年】	なつがやってきた【1年】	なつがやってきた【1年】	たのしいあきいっぱい【1年】	ふゆをたのしもう【1年】				
家庭		はじめてみようクッキング【5年】 わたしたちの生活時間・いためてつこう朝食のおかず【6年】							食べて元気に【5年】 くふうしようおいしい食事【6年】	じょうずに使おうお金と物【5年】		家族とほっとタイム【5年】		
体育				けんこうな生活【3年】 育ちゆく体と私【4年】						病気の予防【6年】			心の健康【5年】	
他教科等		ふきのとう・春がいっぱい【2国】 ひみつのたまご【2国】	茶つみ【3音】	はくにごってリズムをとろう【1音】 おむすびころりん【1国】	おきななか【1国】 夏がいっぱい【2国】		かたかなをみつけよう【1国】 ごちそうパーティーをしよう【1国】	秋がいっぱい【2国】 せつめいのくふうについて話し合おう・れいの書かれ方について読みをわけて書こう【3国】			冬がいっぱい【2国】 やなせたかしアンパンマンの勇氣【5国】	おみせやさんごっこをしよう【1国】	うれしいひなまつり【1音】	
道徳		大きくなったね【2年】 赤ちゃんもごはん食べてるよ【3年】		美しい夢ゆめびりか【5年】 ほくのお茶体験【6年】			につぼんのおかし【1年】		きつねとぶどう、くりのみ【2年】	「おもてなし」のこころ【3年】			フィンガーボール、いろいろな食べ方【4年】	
総合的な学習の時間			こちら花泉 環境調査隊											
特別活動		学級活動（＊栄養教諭食指導）	毎月3つの日はカミカミ給食（通年）	給食について知ろう【1年】	なんでも食べよう【2年】	飲み物などに含まれる砂糖の量【3年】 希望献立メニュー考案【6年】	生活リズムを整えよう【4年】 希望献立実施月	おやつを食べ方について考えよう【5年】	成長期と食事・生活習慣病を予防しよう【6年】					
児童会活動		給食委員会の放送、健康安全委員会の呼びかけ（通年）	給食調べ①【給食委員会】		給食クイズ①【給食委員会】			給食調べ②【給食委員会】	給食クイズ②【給食委員会】					
学校行事		健康診断		児童朝会（給食委員会発表）							学校給食週間 児童朝会（健康安全委員会発表）		セレクト給食【6年】	
給食の時間		給食指導	楽しい給食時間にしよう、給食のきまりを覚えよう、食事のマナーや環境について考えよう	色々な食材を食べてみよう、感謝して食べよう、食べ物を大切にしよう				給食を食べ元気に過ごそう、給食の振り返りをしよう						
食に関する指導		共食の楽しさを知ろう	朝ごはんを食べて元気になる	食事から歯や骨を丈夫にしよう	夏バテしない食事・水分補給をしよう	赤の食品で強い体を作ろう	食事と運動の関わりについて知ろう	3色の食品について知ろう	ご飯を食べるまでの道りを知ろう	からだを温める食事で元気に過ごそう	季節の料理、地域の産物について知ろう	健康的な食生活について考えよう	1年間の振り返りをしよう	
学校給食の関連		月目標	みんなで協力して食べよう	正しい食事マナーで食べよう	よくかんで食べよう	衛生に気をつけて食べよう	好き嫌いをしないで食べよう	栄養バランスよく三角食べをしよう	感謝して食べよう	給食に使われている食材について知ろう	しっかり手を洗ってから準備をしよう			
		食文化の伝承	端午の節句		七夕 土用丑の日		重陽の節句 十五夜			冬至、クリスマス	正月	節分	桃の節句、卒業・進級	
		行事食	子どもの日給食	かみかみ給食	七夕給食		お月見給食	絵本給食	和食給食	冬至給食、クリスマス給食、果報団子	お正月・もち給食	節分給食	卒業セレクト給食	
		その他	食育月間 歯と口の健康習慣			野菜の日		眼の愛護デー	鮭の日	給食指導実施状況調査【4年】	学校給食週間			
		取り入れたい食材	菜の花、キャベツ、さわかひのこ、たけのこ、アスパラガス、新たまねぎ、新じゃがいも	鮎餅、かつお、たけのこ、アスパラガス、新たまねぎ、新じゃがいも	小魚、大豆、すもめ、ひじき、わかめ、梅干し	おくら、そらめん、みょうが、きゅうり、ミニトマト、なす、かぼちゃ、ピーマン、にがうり、豚肉、油麩	にがうり、枝豆、とうもろこし、なす、ピーマン、ズッキーニ、ゆうが、とうがら、豚肉、油麩	菜の花、里芋、さつまいも、とうがら、きんま、なし、りんご、ぶどう	まこもたけ、南無一部かぼちゃ、さつまいも、里芋、なめこ、なし、りんご、柿	新米、鮭、きのこ、はくさい、だいこん、ねぎ、ブロッコリー、こなごな、南無一部かぼちゃ、りんご	果糖だんご、かぼちゃ、小豆、柚子、かぶ、だいこん、はくさい、ねぎ、春巻、みかん、りんご	もち、ほうれんそう、ねぎ、かぶ、だいこん	大豆、大豆製品、いわし、かんづき類	菜の花、春キャベツ、いちご
個別な相談指導		健康診断結果	生活リズムチェック①			生活リズムチェック②		次年度アレルギー対応調査開始			管理指導表回収 生活リズムチェック③	アレルギー面談	学校給食アレルギー対応決定	
地域・家庭との連携		学校だより・学年だより・学級だより・保健だより・給食（食育）だよりの発行、積極的な情報発信（自治体広報誌）、ホームページ、学校評価の実施、学びフェスト結果、市民センター活動、地域ネットワーク（人材バンク、食生活改善推進員等）の活用												
		食事の仕方・共食	食事マナー朝ごはん	よくかむことの効用	夏休みの食生活（夏バテ・水分補給）	栄養バランス（魚・夏野菜について）	運動と栄養	食事と健康の働き（目によい食事）	食に対する感謝（和食のよさについて）	冬休みの食生活（風邪予防の野菜）	地場産物のよさ	健康的な食生活	食生活の振り返り	
		PTA総会						学校給食市民試食会 給食まつり		学校給食市民試食会 学校保健委員会		学校給食アレルギー対応面談	学校給食アレルギー対応決定通知	
校内研修等		職員会議（通年） イベント・嘔吐処理方法講習会		AED講習会									食物アレルギー検討委員会（対応の確認）	

# 4月「60運動」チャレンジ運動

4 / 1 2 (月) ・ 4 / 1 3 (火) ・ 4 / 1 4 (木)



はなしょうとうそうちゅう ぜんこう  
**花小逃走中！全校おにごっこ**  
**ハンターは6年生だ！**

- ・時間は4分間。時間内<sup>じかんない</sup>ににげ<sup>ふんかん</sup>されるか・・・！
- ・ハンター以外は赤白帽<sup>あかしらぼう</sup>を白<sup>しろ</sup>にしてください。
- ・ハンターはビブス<sup>きてあかぼうし</sup>を着て赤帽子<sup>あかぼうし</sup>です。
- ・ハンターにタッチされたら、帽子を赤にして、ハンターになっていく。 どんどんハンターが増えていくぞ・・・！

レクタイム校庭集合！



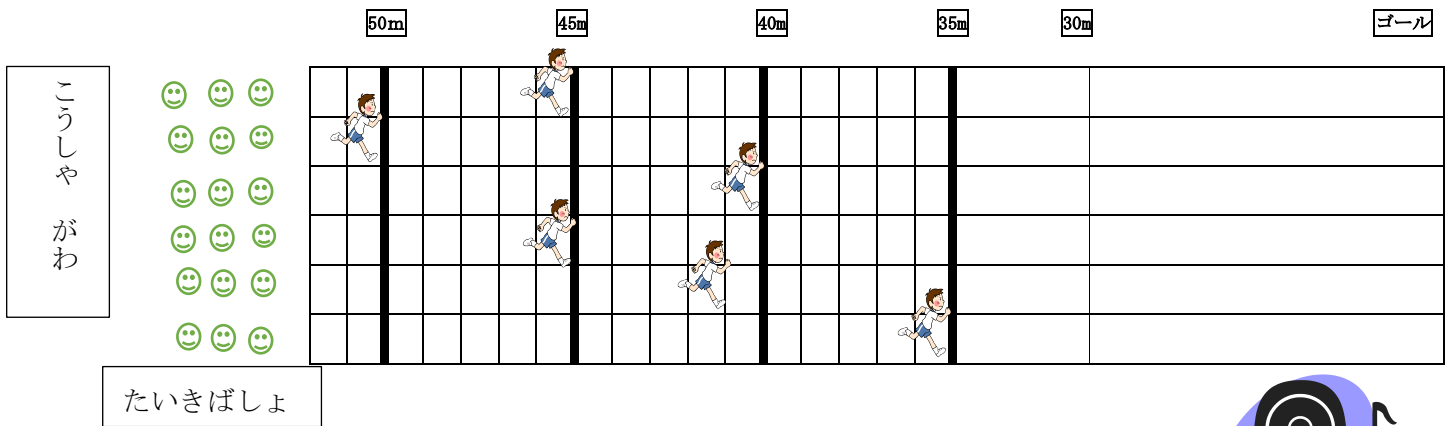
# 5月 60 (ロクマル) <sup>うんどう</sup>運動 チャレンジ<sup>うんどう</sup>運動

きかん  
期間：5/10 (月) ~5/14 (金) レクタイム

ばしょ <sup>こうてい</sup>  
場所：校庭

(はちびょうかんそう)

## 8秒間走



1. 時間になったら、「たいきばしょ」にきたじゅんにならびます。  
(ぜんぶで10レーンあります。)
2. 自分でじゅんびたいそうをします。
3. 自分のもくひょうのスタートちてんに1くみ目の人がうごきます。
4. スタートからゴールまで音楽がながれます。
  - ① いちについて ようい ピー!
  - ② ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ド
  - ③ 8秒間でゴールできたらごうかく!
  - ④ おわると15秒くらい音楽がながれます。
5. つぎの組の人は、音楽がなっている間にもくひょうのスタートちてんにうごきます。

もくひょう  
《目標》

にち 1日 ひとひ3回チャレンジ!

体育教育年間活動計画（学校経営計画より抜粋）

月	月 目 標	チャレンジタイム で実施する運動	行 事
4	年度初めの約束事をお確かめよう	全校鬼ごっこ (1年生は除く)	<u>60運動の取り組み</u>
5	運動会を成功させよう	8秒間走	運動会総練習 運動会
6	水に慣れ浮いたり泳いだりしよう	投運動向上につ ながる運動	プール開き、
7	体力・運動能力調査力を発揮しよう	鉄 棒	新体力テスト調査
8	プール学習での記録を伸ばそう		校内水泳記録会（プール納 め）
9	Run・Run タイムで体力をつけよう	持久走	陸上競技大会
10	Run・Run フェスティバルで自己記録を伸 ばそう	持久走	Run・Run フェスティバル
11	寒さに負けず外で元気に遊ぼう	長なわとび	
12	2学期の体育の成果を振り返ろう	リズムなわ跳び	
1	室内での安全な体育、遊びをしよう		
2	なわとびで体力づくりに取り組もう	リズムなわ跳び	校内なわとび集会
3	60運動における成果と課題をみつけよう		

○Run・Run タイムの取り組みについて

- ねらい
- ・ 運動を継続して行うことにより、体力の向上を図る。
  - ・ めあてをもって運動をすることにより、自己目標を達成する喜びを感じさせる。

日 時 9月～Run・Run フェスティバル大会前日までのレクタイム（雨天時は無しとする。校庭の状態が悪い時はインターロッキングと校庭でリズム縄跳びを行う。）

方 法【Run・Run タイム】

- ・ 2時間目が終わったら、すぐに校庭に出て、音楽に合わせて楽しい雰囲気の中で走る（低学年3分、中学年4分、高学年5分間）
- ・ 制限時間内に何メートルは走ったかを記録する。
- ・ 各担任も校庭へ出て児童を励ます。
- ・ 1～3年はトラックの内側(1～3コース)、4～6年は外側(4コースから外)を走る。
- ・ 教室に戻ったら、カードに記録し、伸びをお確かめる。

令和4年度 第66回 岩手県教育研究発表会

# 確かな力を身に付け、進んで運動に取り組む子の育成

～体育科カリキュラムマネジメントと授業改善を通して～



一関市立花泉小学校  
校長 山内 弘文  
教諭 佐藤 真也

## \* 一関市立花泉小学校について



児童129名 通常学級6  
特別支援学級4(知・情・病弱・肢体)



令和5年4月 6校統合  
**新花泉小学校**  
全校児童約490人  
1学年3学級(特支6)



## I 体育科を学ぶ意義

- 体育科は、知徳体を一つの教科で教える唯一の教科
- 学びに向かう力・人間性等の学習内容を明示



## II 小学校における体育授業の課題

- 体育授業を専門的に学んできた教員が少なく、教科書や指導書もない。担任の力量や熱心度に大きくかわる。
- 体育の授業準備にかかる時間の確保
- 体育授業と行事との関連性が薄く、授業が行事の練習にかわる。
- 運動会の組分け、大会の選手選考、新体力テスト等計測することが多く、本来の授業ができない。
- 体育主任が学校全体をコーディネートするには限界がある。
- 限られた時間の中で十分な力がついていない。

### Ⅲ 研究のねらい

## 学級経営の充実

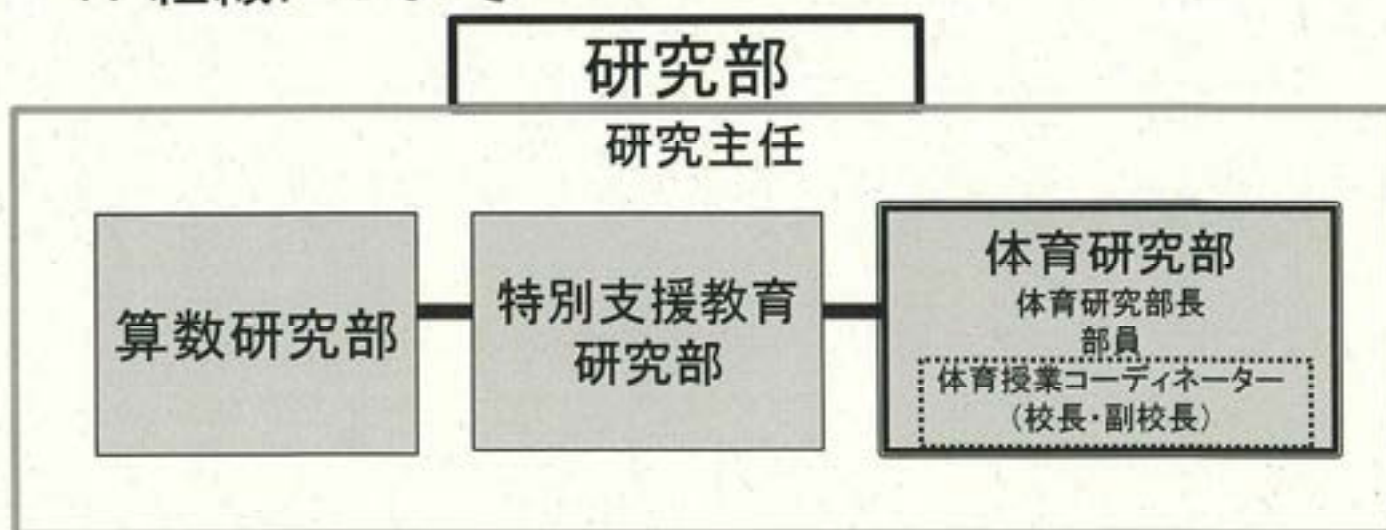


確かな力を身に付け、進んで運動に取り組む子の育成

- 体育科カリキュラムマネジメントの充実
- 体育科の授業改善

### Ⅳ 体育科カリキュラム・マネジメントの充実

#### 1. 組織について





## IV 体育科カリキュラム・マネジメントの充実

### 3. 体育授業の単元配列の見直し

#### (1) 同時期に全学年同領域を学習する

- ・教材の共有化・授業準備の効率化
- ・授業期間は用具等を設置したままにする

#### (2) 体育的行事と60運動との関連をもたせる。

#### (3) 学校の実情にあわせた無理のない配列。

月	4月	5月
利用時間	全校鬼ごっこ(逃走中)	8秒間走
運動会/県陸上地区予選		運動会/県陸上地区予選
授業時数	7	9
1年	A 球づくりの運動遊び (めんどうやまし(鬼ごっこ)) 4 B 走・跳の運動遊び (かけっこ) 3	D 走・跳の運動遊び (かけっこ) 3 A 球づくりの運動遊び (めんどうやまし(鬼ごっこ)) 4 用具を操作する運動遊び 玉投げ自衛につなげる リズムなわとび E 投擲リズム遊び (大好き・動物ランド) 2
2年	A 球づくりの運動遊び (めんどうやまし(鬼ごっこ)) 4 B 走・跳の運動遊び (かけっこ) 4	D 走・跳の運動遊び (かけっこ) 3 A 球づくりの運動遊び (めんどうやまし(鬼ごっこ)) 4 用具を操作する運動遊び 玉投げ自衛につなげる リズムなわとび E 投擲リズム遊び (大好き・動物ランド) 2
3年	A 球づくり運動 (めんどうやまし(鬼ごっこ)) 4 B 走・跳の運動 (かけっこ・マラソン) 3	C 走・跳の運動 (かけっこ・マラソン) 3 A 球づくり運動 (めんどうやまし(鬼ごっこ)) 4 用具を操作する運動 玉投げ自衛につなげる E 投擲運動 (ジャンブル投擲) 3
授業時数	6	10

## IV 体育科カリキュラム・マネジメントの充実

### 4. 体育的行事の改善 (授業の学習内容と体育的行事の関連)

#### (1) 運動会

- ・徒競走は全学年50m走  
(8秒間走で学習したことのまとめ)

- ・低学年の玉投げゲーム  
(投運動のまとめ)



## IV 体育科カリキュラム・マネジメントの充実

### 4. 体育的行事の改善（授業の学習内容と体育的行事の関連） (2) 校内マラソン大会の改革⇒Run・Runフェスティバル

- ・従来のゴールに向かって走る形から、一定時間(3～5分)内に何メートル走るか挑戦するスタイルにすることで、苦手な子も意欲的に取り組めた。また、コースの試走で何時間もとるこがなく本来学習すべき学びが保障された。業務改善にもなった。



## IV 体育科カリキュラム・マネジメントの充実

### 4 体育的行事の改善（授業の学習内容と体育的行事の関連） (3) 新体カテストのイベント化

- ・ただ測るのではなく、「スポーツテストフェスティバル」として、全校が一丸となって取り組めるようにした。
- ・体育授業の準備運動として行う花小エクサイズには新体カテストの動きがあり年間を通して体を耕している。



#### ○団体賞

- (1) チャレンジ賞  
(自己ベスト更新を目指す意欲的な取り組み方)
- (2) ベストパフォーマンス賞 (ABC段階の割合100%)
- (3) グローアップ賞 (昨年からの伸びが高い)
- (4) 応援賞 (仲間を一生懸命応援してお互いを高めている)

#### ○個人賞

- (1) 種目別最高記録&総合得点ベスト3
- (2) A段階達成者

## Ⅳ 体育科カリキュラム・マネジメントの充実

### 5. 60運動週間を通じた体力向上

- ・毎月一週間、運動を決め、楽しみながら業間時間に取り組む。
- ・音楽を活用した効率的な活動。(運動量の向上+職員の負担軽減)



## Ⅴ 体育授業の授業改善

### 1. 単元計画表の作成

- ・A4サイズ1枚の簡易的なものを例示し、学団で相談して実践できるようにした。

【3・4年 4・5月 かけっこ・リレー 単元指導計画】  
力を合わせて快走しよう！(C 攻・目的達成)

【単元の目標】	【学習のねらい】	【学習のねらい】
かけっこ・リレーの楽しさを味わう。	かけっこ・リレーの楽しさを味わう。	かけっこ・リレーの楽しさを味わう。

【学習内容】

単元	単元	単元	単元	単元	単元	単元
1	2	3	4	5	6	7

【振り返りの活動】

○達成内容、目的達成状況  
 ・2人組のかけっこ、3人組のかけっこ  
 ・4人組のかけっこ、5人組のかけっこ  
 ・リレーの楽しさを味わうこと  
 【達成状況】(達成状況の欄) 達成状況の欄

【8秒間走】

【サークルリレー】

## V 体育授業の授業改善

### 2. 授業のパッケージ化

#### (1) 準備運動の工夫

- ア 花小エクササイズ  
・基礎感覚づくり



#### イ セットメニュー

- ・単元に直結する動きづくり



## V 体育授業の授業改善

### 2. 授業のパッケージ化

#### (2) シンプルな教材の開発

- ・準備・片付けに時間がかからない工夫



フロアボール



単元期間の置き場所

## V 体育授業の授業改善

### 2. 授業のパッケージ化

#### (3) ふりかえり

・2年生以上は体育ノートで学びを蓄積



## V 体育授業の授業改善

### 3. ハイブリッド単元

【よさ】

○「鉄棒+ボール運動」など一単位時間に二つの教材を組み合わせることで、練習回数が増え、繰り返し学習できる。

【評価について】

○帯単元では、子ども達の見取りをすることにし、総括的評価は、その後に行う主単元で学習する際に行うように構成した。

⑧ マット運動	⑧ マット運動	⑧ 体づくり運動
【主単元】 陸上運動	【主単元】 ボール運動	【主単元】 マット運動

## V 体育授業の授業改善

### 4. 客観的分析方法を生かした授業改善

#### (1) 体育授業場面の観察記録 (コーディングシート)

目標：運動学習場面  
50%以上

令和4年	11月	16日	5時間目
花泉学校		5年	組 22名
授業者	會澤 朴	記録者	山内弘文
単元名	繋げ思いやりの心		時間目

始まり	終わり	時間	授業場面	授業内容
00分00秒	00分15秒	00分15秒	I	あいさつ めあて確認
00分15秒	03分54秒	03分39秒	A2	マットセットメニュー
03分54秒	09分48秒	05分54秒	A2	マット基本技
09分48秒	10分11秒	00分23秒	M	水分補給 移動
10分11秒	14分20秒	04分09秒	A2	パレーセットメニュー
14分20秒	21分25秒	07分05秒	I	動きの確認
21分25秒	24分55秒	03分30秒	A1	チームミーティング
23分55秒	24分55秒	01分00秒	M	移動・ゲームの準備
24分55秒	29分44秒	04分49秒	A2	練習
29分44秒	30分19秒	00分35秒	I	練習のふりかえり
30分19秒	30分35秒	00分16秒	M	練習ゲームの準備
30分35秒	38分45秒	08分10秒	A2	ゲーム
39分45秒	40分50秒	01分05秒	M	ホートの準備
40分50秒	45分25秒	04分35秒	A1	ふりかえり

I (Instruction) ⇒ 学習指導  
 A1 (Activity1) ⇒ 認知学習  
**A2 (Activity2) ⇒ 運動学習**  
 M (Management) ⇒ マネジメント

授業場面	時間	割合	回数
I	07分55秒	17.1%	3
A1	08分05秒	17.4%	2
<b>A2</b>	<b>27分41秒</b>	<b>59.6%</b>	<b>5</b>
M	02分44秒	5.9%	4
合計	46分25秒	100.0%	14

## V 体育授業の授業改善

### 4. 客観的分析方法を生かした授業改善

#### (2) 教師のフィードバック行動の観察

		数入	数出	合計	
教 師		2	6	8	
フ ィ ー ド バ ッ ク	肯定	一般	14	9	23
		具体	50	9	59
	修正	一般	2	2	4
		具体	43	9	52
	否定	一般	0	0	0
		具体	0	0	0
励まし		11	9	20	
合 計		122	44	166	

\* 相互作用行動とは、「教師と児童の間で情報交換がなされる行動」  
 発問、受理、フィードバック(賞賛、助言、叱責)、励まし等で、これについて、授業観察の中で、その数を測定する。



#### 目標

- \* 合計80回以上
- \* 具体的なフィードバック言語
- \* 否定的な言語はしない。
- \* 笑顔で

## V 体育授業の授業改善

### 4. 客観的分析方法を生かした授業改善

#### (3) 形成的授業評価(児童が教師の授業を評価)

##### 質問項目

1. ふかく心にのこることやかんどうすることがありましたか。
2. 今までにできなかったこと(運動や作戦)ができるようになりましたか。
3. 「あっわかった!」とか「あっ、そうか」と思ったことがありましたか。
4. せいりっぱい、ぜんりよくをつくして 運動することができましたか。
5. 楽しかったですか。
6. 自分から進んで学習することができましたか。
7. 自分のめあてにむかって何回も練習できましたか。
8. 友だちと協力して、なかよく学習できましたか。
9. 友だちとおたがいに教えたり、助けたりしましたか。

はいを3点、いいえを1点、どちらでもないを2点として、平均点を算出。

総合得点 2.77以上であれば大変評価の高い授業といえる。

自分の授業をふり返し、更により授業づくりを。

形成的授業評価の詳細 体育授業を観察評価する 高橋健夫・編著(明和出版)



## 授業実践

# セットメニュー マット運動バー実践







**主体的・対話的で深い学び**



**学級経営との関わり**



ふいかえり



形成的授業評価

花小エクササイズ  
セットメニュー



運動の習慣化  
担任の個別指導



ハイフリット単元



練習回数が増加  
繰り返し学習



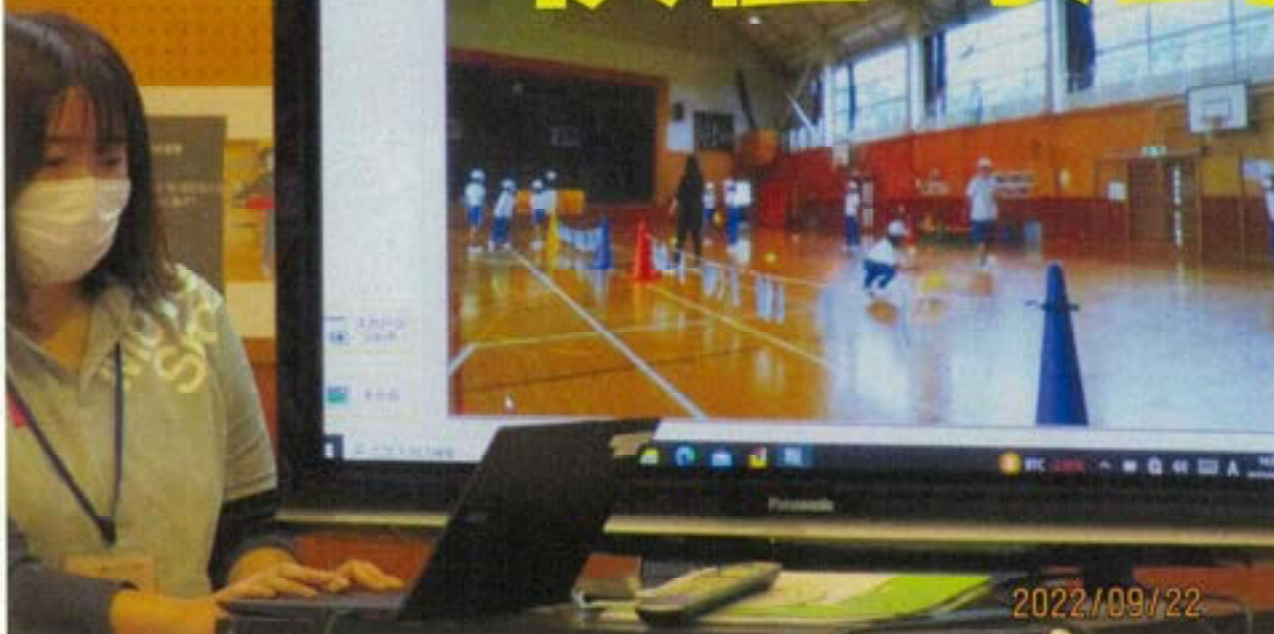
他の学年も  
すぐ使えるように

単元配列の見直し



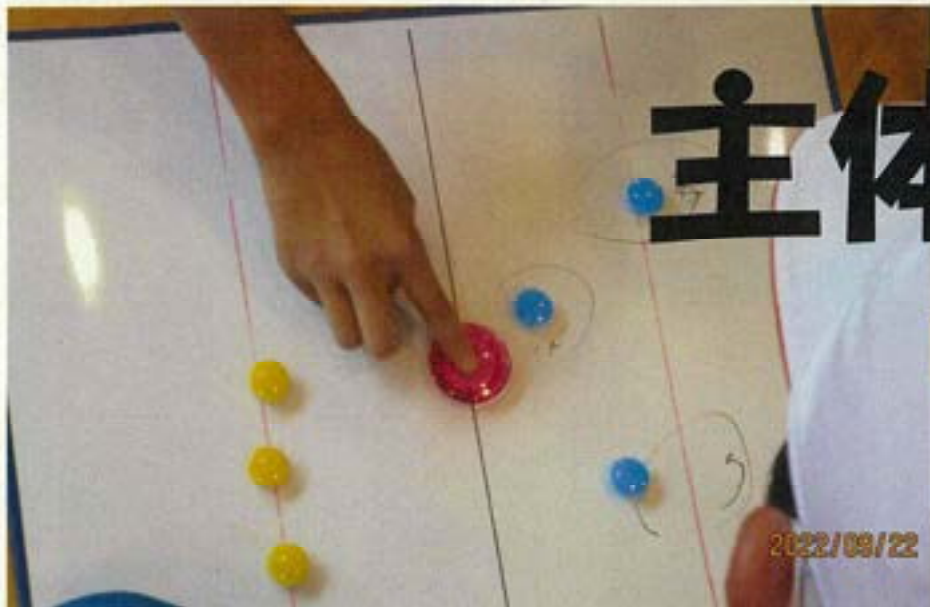
準備・片づけを楽に

ICT 積極的活用



# 主体的で

# 対話的な学び



体育授業場面 集計表					
4年	11月	18日	5時間目		
花糸小	学校	5年	1組	24名	
授業者	記録者				
単元名	繋げ 思いやりの心		時間日		
始まり	終わり	時間	授業場面	授業内容	
00分00秒	00分10秒	00分10秒	M	あいさつ	
00分10秒	00分20秒	00分10秒	I	移動	

コーディネーティングシート

授業場面	時間	割合	回数
I	06分07秒	12.5%	2
A1	07分18秒	15.0%	2
A2	30分29秒	62.5%	5
M	04分54秒	10.0%	9
合計	48分48秒	100.0%	18

グラフタイトル



# 形成的授業評価

シート一覧

	第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	第6時	第7時	第8時	第9時	第10時	第11時	第12時
成果	2.54	2.62	2.71	2.83	2.95	2.95						
意欲・関心	2.89	2.93	2.93	3.00	3.00	3.00						
学び方	2.61	2.79	2.81	2.85	2.98	2.98						
協力	2.79	2.86	2.90	2.85	3.00	3.00						

←成果 ←意欲・関心 ←学び方 ←協力

←結果 ←結果 結果 ←結果 ←結果

## 客観的に授業を分析し 授業改善に生かす

始まり	終わり	時間	授業場面	授業内容
00分00秒	00分10秒	00		
00分10秒	00分20秒	09		
00分20秒	07分20秒	07		
07分20秒	08分05秒	00	M	挨拶
08分05秒	09分09秒	01	M	移動
09分09秒	10分19秒	01	M	移動
10分19秒	14分01秒	03	A2	バレーセットメニュー
14分01秒	14分30秒	00	M	移動
14分30秒	15分10秒	08	I	説明
15分10秒	21分50秒	06	A1	作戦を話し合う
21分50秒	25分18秒	03	A2	チーム練習
25分18秒	26分40秒	01	I	ルール確認
26分40秒	27分00秒	00	M	移動
27分00秒	42分15秒	15	A2	ゲーム
42分15秒	43分03秒	01	M	移動
43分03秒	46分36秒	04	A1	ふりかえり
46分36秒	48分48秒	00	M	次時の連絡
48分48秒	48分48秒	00	M	あいさつ
48分48秒				終了

授業場面	時間	割合	回数
I	06分07秒	12.5%	2
A1	07分18秒	15.0%	2
A2	30分29秒	62.5%	5
M	04分54秒	10.0%	9
合計	48分48秒	100.0%	18

項目	第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	第6時	第7時	第8時	第9時	第10時	第11時	第12時
成果	2.54	2.62	2.71	2.83	2.95	2.95						
意欲・関心	2.89	2.93	2.93	3.00	3.00	3.00						
学び方	2.61	2.79	2.81	2.85	2.98	2.98						
協力	2.79	2.86	2.90	2.85	3.00	3.00						





体育授業の充実が



仲間づくりに



## VI 成果と課題

### (1) 成果

○体育科教育マネジメントの視点と授業改善の視点の両輪で進めることで学校全体の体育授業の充実をさせ、児童の力や運動意欲を高め、学級経営につなげることができた。

新体カテスト  
ABC段階達成率

	男子	女子
H30	76	78
R元	59	73
R2	65	71
R4	84	89

児童の体育授業に関する意識

「体育の授業は好きですか」

そう思う	80%
どちらかといえばそう思う。	13%
どちらかといえばそう思わない。	4%
思わない。	3%

教職員の体育授業に関する意識

(学校経営反省アンケート)

体育授業の充実を通じたからだづくりの育成	3.3点 (4点満点中)
60運動の取組を通し、目標をもち、楽しみながら運動に取り組む子の育成	3.3点 (4点満点中)

全21項目で1番高い数値!

## VI 成果と課題

### (2) 課題

- ① 学校全体の体育科カリキュラムマネジメントしていくためには、推進役の強いリーダーシップとサポート体制がないと難しい。  
⇒モデルが必要
- ② 大規模校での体育科カリキュラムマネジメントのあり方  
⇒活動の場の保障
- ③ 小学校の体育科における専科について  
⇒学級経営力を学ぶ場・人材育成の視点

**好きな教科から大切な教科へ**